

令和6年度

第3回 大阪市立旭東幼稚園 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立旭東幼稚園

校園長名 平山 和子

日 時	令和7年3月4日(火) 9:10~10:00		
出席者	委員など	省略	
	校園	省略	
	区役所	省略	
議 題	(1) 運営に関する計画（最終評価）について		
協 議 旨	協議の結果		意見等の概要
	(1)	○運営に関する計画（最終評価）について、概ね理解を得て承認された。	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートの評価が高いので、目標は十分達成されている。 ・豊かな経験の中で、感性を高められている様子がよく分かった。 ・心を動かす経験を大事にした取組をされている。小学校でスマホを利用して児童が増えてきている。幼稚園で、何かスマホに対して指導していることがあれば教えてほしい。 <p>→幼稚園でも、保護者参加の行事の時に弟や妹がスマホを見ていたり、休日はスマホのゲームをしたりしている話を聞いている。幼児期からスマホと関わっている実態が増えている。全体指導はしていないが、家庭での状況を把握し、検討していきたい課題である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方と協力して直接体験を大事にしているのがよい。大根掘りでは、土のにおいを感じ貴重な経験である。園でも栽培や収穫をしているのはよい経験である。命の大切さや大切さを教えてほしい。 <p>→植物の栽培や収穫、虫や生き物など自然との関わりを通して命を大切にする気持ちが育まれるように取り組んでいる。絵本『もううしです』などの教材を利用して命の大切さを考える機会も大事にしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統行事も大切に取り上げているのがよい。家庭では経験できにくくなつた、たき火やもちつきなど、貴重な経験を通して、感性が豊かになっていく。 ・保健指導も年間を通して熱心にされて

		<p>いるのが分かった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者とのふれあいでは愛されていると実感できる体験を多くされている。経験を積み重ね、心の根っここの部分が育まれている。 ・園と保護者と地域が一体となって取り組んでいるのが分かった。 ・子どもたちの活動を通して、保護者に教育を伝えているのが分かった。 ・どろんこ遊びや草花遊びなど季節を感じながら存分に遊べるように環境を考えてくれているのがよい。 ・ダンゴムシも大事に育てていて、死んだときには、木の下に埋めてあげようと優しい気持ちが育まれている。 ・焼き芋やもちつきなど伝統行事を通して、たき火やせいろで米を蒸すなど昔の人のすごさを感じることもできた。 ・近隣の学校園所の友達と年間を通して触れ合える機会があることで、小学校への入学への期待や安心感につながることができた。 ・幼児期こそ、心を動かす体験や直接体験が大切であると分かった。 ・人と関わる中で、人に優しく思いやりの心が育まれている。 <p>→体験や遊びを通して様々な学びにつながっている。教師が幼児の実態を把握し、興味や関心を踏まえ、教師の願いをこめた活動内容を検討していくたい。</p> <p>→保護者の方とのふれあいを通して自尊感情が高まっている。未就園児や近隣の学校園所の方とのふれあいを通して、いろいろな場で力を発揮することができ、人と関わる力を育むことにつながった。</p>
協 議 料		・令和6年度「運営に関する計画 最終評価」(案)・令和6年度「運営に関する計画」添付資料(安全計画・園内研究・保健指導年間計画・「運営に関する計画」最終評価アンケートより・令和6年度大阪府国公立幼稚園 こども園保護者アンケート結果報告)
備考		傍聴者 1名